

令和5年度

おきたま元気創造ラボによる 若者の定着・回帰に向けた取組み



1. おきたま元気創造ラボとは

《置賜地域の課題》

- 1 「置賜」の認知不足
- 2 住民が優れた地域資源に気付いていない
- 3 来訪者が管内を周遊していない

(H28実施 管内・県外へのアンケート結果)

《オール置賜で魅力を強くアピールし地域を活性化》

- 1 地域の若者の横のつながりを密にし、若者力を強化
- 2 若者をけん引役として住民一人ひとりが地域ならではの魅力を再発見・再認識し、磨き上げ、アピール

この取組みの推進母体が、

「おきたま元気創造ラボ（事務局：山形県置賜総合支庁）」

2. 令和5年度コアメンバー

R5年度も、置賜地域の若者が集い活動しています！

- 民間・地域おこし協力隊：10名
- 市町行政職員：11名
- 総合支庁職員：4名



3. 令和5年度の取組み

目標：SNSのフォロワー1,700人
実績：1,418人（R6.3.18時点）

1. 置賜の魅力の発見・発信

【取組みの視点】

- 視点①：置賜の魅力を掘り下げ、地域内外に幅広く置賜の魅力を発信
- 視点②：より多くの高校生や大学生等の若者を巻き込み、地域の若者が置賜の魅力を再発見・再確認し、地域への愛着や誇りを醸成

【取組内容】

企画① 募集型企画「山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト」の開催

- ・置賜の食の魅力を発信するため、「山形おきたま伝統野菜」を使用したレシピを募集するコンテストを開催
- ・募集期間：令和5年8月1日～10月31日 応募数：26件

企画② 体験型企画の開催

- ・高校生や大学生が置賜の魅力を体験するとともに移住者等から魅力を聞く日帰りのツアー企画を開催
- ・実施ツアー数：3企画 参加者数：10人

企画③ SNSを活用した魅力発信

- ・おきラボメンバーが置賜各地のスポットを訪れ、感じた魅力をSNSに投稿し情報発信
- ・投稿数：127件（Instagram、Facebookの合計） ※ R6.3.18時点

2. 若者の交流拡大・地域活動の活性化

【取組みの視点】

- 視点①：置賜で活動する若者団体の取組みを県内外へ広く周知し、各団体の活動の盛り上げを図る
- 視点②：地域で活動する若者団体同士の交流の機会を設けることで、置賜の若者活動の活性化や若者団体の横の繋がりを創出・強化させる

【取組み内容】

① おきたま若者団体データベースの管理運営

- ・置賜地域で活動する若者団体の情報を、県HPに掲載し広く紹介

② 若者団体を対象とした交流会等の開催 ※今後開催予定

- ・置賜の地域づくりに関心のある若者同士で親睦を深め連携を創出・強化することを目的とした交流会を開催
- ・開催日：令和6年3月10日

置賜の魅力の



発見・発信

【1班】

山形おきたま伝統野菜

レシピコンテスト

1班：山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト

◆取組みの狙い

◇置賜地域の食文化の一つとして知られている「山形おきたま伝統野菜」をテーマにしたコンテストを実施することで、置賜の食の魅力を発信する

◆取組みの内容

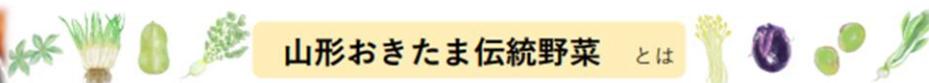
◇募集内容：おかひじき・紅大豆・薄皮丸ナスのいずれかを使用したレシピと写真を募集する

◇応募方法：専用の応募フォーム（Googleフォーム）から行う

◇応募期間：令和5年8月1日（火）～10月31日（火）

◇賞品：①魅力溢れるレシピで賞（3名）
②おきラボおすすめのレシピで賞（3名）

◇応募数：26作品



置賜地域の市町から推薦があった伝統野菜のうち、次のいずれにも適合し、山形おきたま伝統野菜振興協議会が認定したもの。（認定数：19品目）

- ① 置賜地域で概ね昭和20年以前から栽培されている在来種
- ② 置賜地域の歴史と食文化を伝えるもの

＼今回募集する3つの野菜はこちら！／



おかひじき

美しい緑色とシャキシャキした食感。ミネラル豊富で栄養価も優れた野菜。



薄皮丸ナス

一口大の濃い紫色のナス。一夜漬けは皮がパリッとして歯触りが良い。



紅大豆®

川西町で煮豆用の豆として使われてきた紅色の果皮の大豆で甘みがある。

1班：山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト

◆受賞作品の紹介

魅力溢れる
レシピで賞



紅大豆パエリア

おきラボ
おすすめの
レシピで賞



紅大豆カヌレ



薄皮丸ナスの一ログラタン



おかひじきに恋する
至高のちらし寿司



丸ナスのユッケ風ぱっと丼



プチプチ食感！おかひじきチヂミ

おきラボInstagramでユーザーから
“いいね”を募集し決定

1班メンバーがレシピに沿って調理・
実食し決定

【2班】体験型企画

- ・おきたまの魅力探検隊 秋の熊野山登山
- ・古民家deショコラ
- ・おきたま冬の風物詩 ワカサギ釣り体験

2班：体験型企画

◆取組みの狙い

◇高校生や大学生が地元の自然・文化・食の魅力を体験するとともに、移住者から見た置賜の魅力を聞く機会を設けることで、郷土愛の醸成や将来の地元定着・回帰、関係人口の増加を図る

◆取組みの内容

<企画①>

◇ツアー名：おきたまの魅力探検隊 秋の熊野山登山

◇開催日程：令和5年10月1日（日）

◇ツアー行程：①ガイド(移住者)の案内のもと熊野山(長井市)を登山
②ガイド(移住者)から見た置賜の魅力をインタビュー
③石淵溪谷を見学

◇参加者数：高校生1名



2班：体験型企画

<企画②>

- ◇ツアー名：古民家deショコラ
- ◇開催日程：令和6年1月21日（日）
- ◇ツアー行程：①ミルクレープ作り
②ゲスト（移住者・地元出身者）との交流会
- ◇参加者数：高校生2名、大学生3名



<企画③>

- ◇ツアー名：おきたま冬の風物詩 ワカサギ釣り体験
- ◇開催日程：令和6年2月18日（日）
- ◇ツアー行程：
 - ①白い森木工館でブローチ作り
 - ②カモスクで発酵カレーを堪能
 - ③ゲスト（移住者）との交流会
- ※当初ワカサギ釣りを行う予定だったが、暖冬の影響により中止
- ◇参加者数：高校生2名、大学生2名



【3班】

SNS等による置賜の魅力発信

3班：SNS等による置賜の魅力の発信

◆取組みの狙い

◇置賜の様々な魅力をメンバー自身が体験し、内容や場所の紹介だけでなく、体験を通してメンバーが感じた置賜の魅力を、県内外へ広く発信するもの

◆取組みの内容

①SNSにおける情報発信

◇内容：地域の様々なスポットを訪れ、メンバー自らが体験し、感じた魅力を、おきラボが管理運営するSNSアカウントで広く発信するもの

◇媒体：Instagram、Facebook

◇今年度の投稿数：127投稿（3月18日時点）

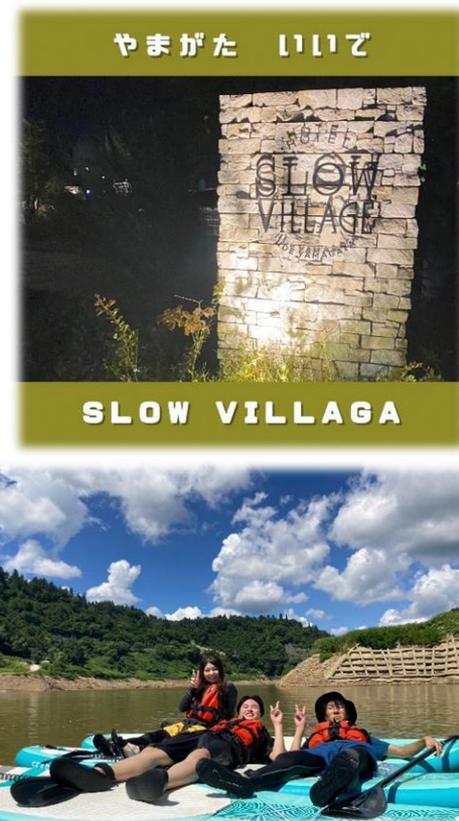
◇フォロワー数：計1,418人（3月18日時点）

※投稿数・フォロワー数はすべての媒体の合計

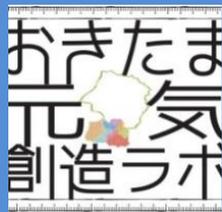
②米沢市内の中学校でのパネル展示

◇内容：「おきたま鉄道～沿線を訪ねて～魅力発掘フォトキャンペーン（R4開催）」の受賞作品を、米沢市内の中学校に展示し、若者に地域の魅力を発信

◇展示日：令和5年6月23日（金）



若者の交流拡大・



地域活動の活性化

1. おきたま若者団体データベースの管理・運用

◆取組みの狙い

- ◇置賜地域で活動している若者団体とその活動について、県HPに掲載し紹介することで、各団体の取組みを置賜内外に広く周知する

◆取組みの内容

- ◇県HPで掲載している「おきたま若者団体データベース」を更新
- ◇掲載団体数：21団体（R6.3月時点）
- ◇URL：<https://www.pref.yamagata.jp/325001/okilab/wakamono-db.html>

2. おきたま若者団体交流会の開催

◆取組みの狙い

- ◇置賜地域で地域づくり等に関心のある若者が相互に情報共有を行い、交流を深めることで、各若者団体の活動の活性化や若者団体同士が連携した取組みの創出・強化を図る

◆取組みの内容

- ◇置賜の地域づくりに関心のある若者（団体）が集い、団体の活動状況の共有や意見交換を通して、団体同士の交流を行う交流会を開催。

◆開催日 令和6年3月10日（日）

◆参加者 12名



交流会の様子